

2026年12月期 第2四半期(中間期) 決算説明会資料

2026年7月29日
株式会社電通総研



目次

INDEX

- 01 2026年12月期 第2四半期 決算概況
- 02 2026年12月期 業績予想
- 03 中期経営計画の進捗状況
- 04 主要プレスリリース

- I 01 2026年12月期 第2四半期 決算概況
- 02 2026年12月期 業績予想
- 03 中期経営計画の進捗状況
- 04 主要プレスリリース

2026年12月期 第2四半期累計 業績サマリ

前年同期比

売上高+10.5%増収、営業利益+15.8%増益
金融ソリューション、ビジネスソリューション、コミュニケーションITが牽引

期初予想比

売上高+1.9%増収、営業利益+2.9%増益
ビジネスソリューションとコミュニケーションITが堅調

受注

受注高+20.9%増、受注残高+38.6%増 第2四半期も好調に推移

進捗

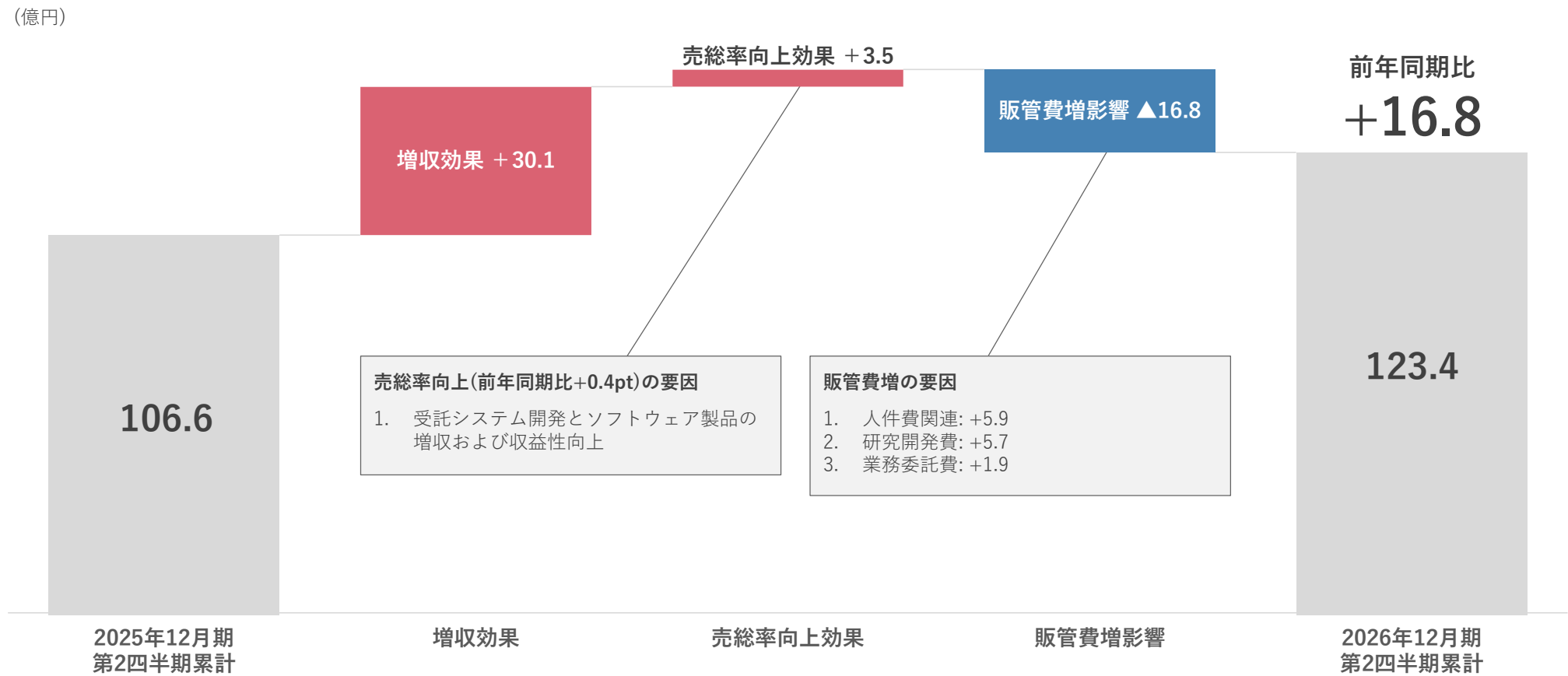
通期予想に対して売上高48.7%、営業利益48.4%と順調に進捗
(前年同期の進捗：売上高48.7%、営業利益46.6%)

2026年12月期 第2四半期累計 連結業績

(百万円)	2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比		2026年12月期 上期予想	予想比	
売上高	80,239	88,649	+8,410	+10.5%	87,000	+1,649	+1.9%
売上総利益	28,785	32,153	+3,368	+11.7%	—	—	—
売上総利益率	35.9%	36.3%	+0.4pt	—	—	—	—
販売費及び一般管理費	18,123	19,811	+1,688	+9.3%	—	—	—
営業利益	10,661	12,342	+1,681	+15.8%	12,000	+342	+2.9%
営業利益率	13.3%	13.9%	+0.6pt	—	13.8%	+0.1pt	—
経常利益	11,109	12,727	+1,618	+14.6%	12,300	+427	+3.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	7,684	8,888	+1,204	+15.7%	8,500	+388	+4.6%
就業人員数(第2四半期末)	4,592名	4,847名	+255名	+5.6%			

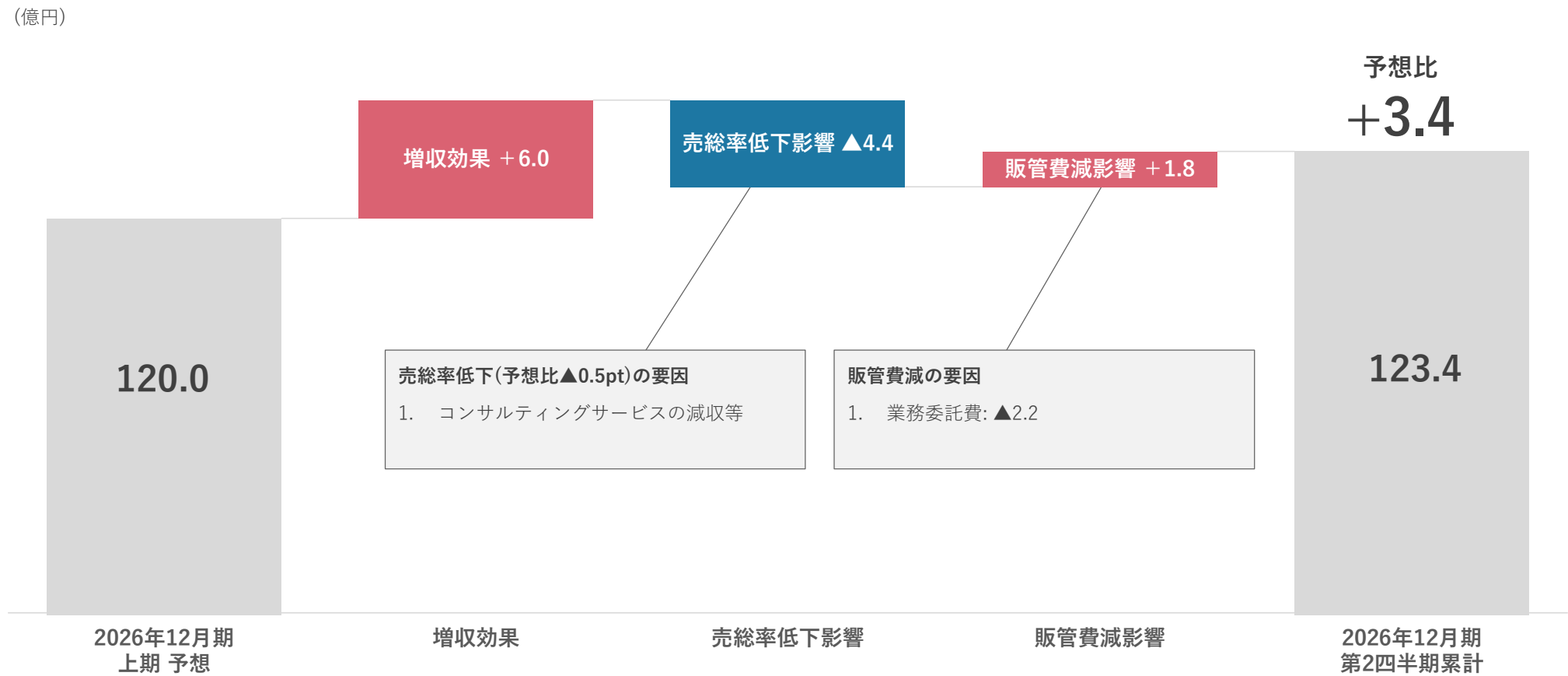
2026年12月期 第2四半期累計 営業利益の増減要因【前年同期比】

● 販管費増があったものの、増収効果を主因に増益



2026年12月期 第2四半期累計 営業利益の増減要因【予想比】

● 増収効果を主因に増益



2026年12月期 第2四半期累計 営業外損益・特別損益

(百万円)	2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比	
営業利益	10,661	12,342	+1,681	+15.8%
営業外収益	470	588	+118	+25.1%
営業外費用	22	203	+181	+822.7%
経常利益	11,109	12,727	+1,618	+14.6%
特別利益	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—
税金等調整前中間純利益	11,109	12,727	+1,618	+14.6%
法人税等合計	3,424	3,843	+419	+12.2%
非支配株主に帰属する中間純利益	—	▲5	▲5	—
親会社株主に帰属する中間純利益	7,684	8,888	+1,204	+15.7%

2026年12月期 第2四半期累計 報告セグメント別売上高および営業利益

(百万円)		2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比		2026年12月期 上期予想	予想比	
金融ソリューション	売上高	16,355	18,489	+2,134	+13.0%	18,700	▲211	▲1.1%
	営業利益	1,905	2,545	+640	+33.6%	—	—	—
	営業利益率	11.6%	13.8%	+2.2pt	—	—	—	—
ビジネスソリューション	売上高	13,105	15,627	+2,522	+19.2%	15,100	+527	+3.5%
	営業利益	2,930	4,026	+1,096	+37.4%	—	—	—
	営業利益率	22.4%	25.8%	+3.4pt	—	—	—	—
製造ソリューション	売上高	31,002	30,989	▲13	▲0.0%	31,400	▲411	▲1.3%
	営業利益	4,121	3,187	▲934	▲22.7%	—	—	—
	営業利益率	13.3%	10.3%	▲3.0pt	—	—	—	—
コミュニケーションIT	売上高	19,775	23,543	+3,768	+19.1%	21,800	+1,743	+8.0%
	営業利益	1,703	2,582	+879	+51.6%	—	—	—
	営業利益率	8.6%	11.0%	+2.4pt	—	—	—	—

金融ソリューション：【増収・増益】受託システム開発が信託銀行やメガバンク向けに、BANK・R*の導入が政府系金融機関や地域金融機関向けに拡大
ビジネスソリューション：【増収・増益】POSITIVE*が商社・電力業向けに、STRAVIS*が商社・不動産業向けに、Ci*X*が食品業向けに拡大
製造ソリューション：【前期並・減益】コンサルが輸送機器業向けに減少も、ALM*・PLM*の拡大により売上高は前期並み。人件費および研究開発費増により営業利益は減益
コミュニケーションIT：【増収・増益】受託システム開発が電通グループや運輸業向けに拡大

*BANK・R：融資ソリューション、POSITIVE：統合HCMソリューション、STRAVIS：連結会計ソリューション、Ci*X：グループ統合会計ソリューション、ALM：Application Lifecycle Managementの略、PLM：Product Lifecycle Managementの略

2026年12月期 第2四半期累計 サービス品目別および電通グループ向け売上高

サービス品目別売上高

(百万円)	2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比		2026年12月期 上期予想	予想比	
コンサルティングサービス	5,611	4,886	▲725	▲12.9%	5,900	▲1,014	▲17.2%
受託システム開発	16,469	20,032	+3,563	+21.6%	18,900	+1,132	+6.0%
ソフトウェア製品	16,078	19,150	+3,072	+19.1%	18,300	+850	+4.6%
ソフトウェア商品	26,855	28,340	+1,485	+5.5%	28,500	▲160	▲0.6%
アウトソーシング・運用保守サービス	10,196	11,380	+1,184	+11.6%	10,700	+680	+6.4%
情報機器販売・その他	5,027	4,859	▲168	▲3.3%	4,700	+159	+3.4%

電通グループ向け売上高

(百万円)	2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比	
株式会社電通グループ及び そのグループ会社	10,541	12,298	+1,757	+16.7%

2026年12月期 第2四半期(4-6月) 連結業績

(百万円)	2025年12月期 第2四半期 (4-6月)	2026年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	
売上高	39,994	44,829	+4,835	+12.1%
売上総利益	14,388	16,258	+1,870	+13.0%
売上総利益率	36.0%	36.3%	+0.3pt	—
販売費及び一般管理費	9,505	10,505	+1,000	+10.5%
営業利益	4,882	5,753	+871	+17.8%
営業利益率	12.2%	12.8%	+0.6pt	—
経常利益	5,114	6,001	+887	+17.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,490	4,142	+652	+18.7%

2026年12月期 第2四半期(4-6月) 報告セグメント別売上高および営業利益

(百万円)		2025年12月期 第2四半期 (4-6月)	2026年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	
金融ソリューション	売上高	8,050	9,387	+1,337	+16.6%
	営業利益	799	1,136	+337	+42.2%
	営業利益率	9.9%	12.1%	+2.2pt	—
ビジネスソリューション	売上高	7,399	7,900	+501	+6.8%
	営業利益	1,940	1,965	+25	+1.3%
	営業利益率	26.2%	24.9%	▲1.3pt	—
製造ソリューション	売上高	14,843	15,387	+544	+3.7%
	営業利益	1,550	1,395	▲155	▲10.0%
	営業利益率	10.4%	9.1%	▲1.3pt	—
コミュニケーションIT	売上高	9,702	12,152	+2,450	+25.3%
	営業利益	591	1,256	+665	+112.5%
	営業利益率	6.1%	10.3%	+4.2pt	—

2026年12月期 第2四半期(4-6月) サービス品目別および電通グループ向け売上高

サービス品目別売上高

(百万円)	2025年12月期 第2四半期 (4-6月)	2026年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	
コンサルティングサービス	2,344	1,888	▲456	▲19.5%
受託システム開発	8,171	10,248	+2,077	+25.4%
ソフトウェア製品	8,434	9,668	+1,234	+14.6%
ソフトウェア商品	13,236	14,779	+1,543	+11.7%
アウトソーシング・運用保守サービス	5,170	5,797	+627	+12.1%
情報機器販売・その他	2,636	2,446	▲190	▲7.2%

電通グループ向け売上高

(百万円)	2025年12月期 第2四半期 (4-6月)	2026年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	
株式会社電通グループ及びそのグループ会社	5,450	6,624	+1,174	+21.5%

2026年12月期 第2四半期累計 業種別売上高

(百万円)	2025年12月期 第2四半期累計	2026年12月期 第2四半期累計	前年同期比		2026年12月期 第2四半期累計 売上高構成比
金融	16,173	18,886	+2,713	+16.8%	21.3%
銀行	11,688	13,412	+1,724	+14.8%	15.1%
その他金融	4,484	5,473	+989	+22.1%	6.2%
製造	34,069	34,943	+874	+2.6%	39.4%
輸送機器	15,493	15,299	▲194	▲1.3%	17.3%
電気・精密機器	8,100	8,732	+632	+7.8%	9.8%
機械	5,214	5,310	+96	+1.8%	6.0%
その他製造	5,260	5,601	+341	+6.5%	6.3%
サービス・公共	22,178	25,161	+2,983	+13.5%	28.4%
流通・その他	7,819	9,657	+1,838	+23.5%	10.9%

* 一部顧客の業種を見直したため、前年同期比較については組み替え後の数値を適用しています。

2026年12月期 第2四半期累計 受注高・受注残高

(百万円)	■ 受注高						■ 受注残高		
	2025年12月期 第2四半期 (4-6月)	2026年12月期 第2四半期 (4-6月)	前年同期比	2025年12月期 第2四半期 累計	2026年12月期 第2四半期 累計	前年同期比	2025年12月期 第2四半期末	2026年12月期 第2四半期末	前年同期比
報告セグメント別	41,528	50,757	+22.2%	90,046	108,872	+20.9%	69,666	96,562	+38.6%
金融ソリューション	9,749	12,355	+26.7%	19,552	22,462	+14.9%	11,814	16,787	+42.1%
ビジネスソリューション	8,822	7,518	▲14.8%	16,422	15,561	▲5.2%	10,494	11,856	+13.0%
製造ソリューション	13,157	17,605	+33.8%	30,121	39,334	+30.6%	27,754	43,979	+58.5%
コミュニケーションIT	9,799	13,277	+35.5%	23,949	31,513	+31.6%	19,602	23,938	+22.1%
サービス品目別	41,528	50,757	+22.2%	90,046	108,872	+20.9%	69,666	96,562	+38.6%
コンサルティングサービス	3,094	2,303	▲25.6%	5,748	4,925	▲14.3%	2,377	1,721	▲27.6%
受託システム開発	9,403	9,788	+4.1%	19,100	22,814	+19.4%	8,318	11,218	+34.9%
ソフトウェア製品	10,085	10,552	+4.6%	20,255	20,666	+2.0%	13,346	15,372	+15.2%
ソフトウェア商品	12,054	20,558	+70.5%	28,051	41,280	+47.2%	31,338	51,686	+64.9%
アウトソーシング・運用保守 サービス	4,405	5,144	+16.8%	12,354	14,236	+15.2%	8,651	9,300	+7.5%
情報機器販売・その他	2,483	2,409	▲3.0%	4,535	4,948	+9.1%	5,633	7,262	+28.9%

2026年12月期 第2四半期累計 連結貸借対照表

	2025年12月31日	2026年6月30日	対前期末増減	主な増減要因
(百万円)				
流動資産	136,923	152,921	+15,998	前渡金の増加(+12,104) 預け金の増加(+9,429) 売上債権及び契約資産の減少(▲3,232) 現金及び預金の減少(▲2,316)
固定資産	28,131	28,645	+514	敷金及び保証金の増加(+713) のれんの減少(▲288)
資産合計	165,055	181,566	+16,511	
流動負債	60,949	72,356	+11,407	買掛金の増加(+7,443) 契約負債の増加(+6,426)
固定負債	3,947	3,776	▲171	長期リース債務の減少(▲186)
負債合計	64,896	76,132	+11,236	
純資産合計	100,159	105,433	+5,274	利益剰余金の増加(+4,848)
負債純資産合計	165,055	181,566	+16,511	

2026年12月期 第2四半期累計 連結キャッシュ・フロー

(百万円)	2025年12月期 中間期	2026年12月期 中間期	前年同期比	今期の主な動き
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,890	13,783	+1,893	税金等調整前中間純利益(12,727) 仕入債務の増加(7,395) 契約負債の増加(6,303) 前渡金の増加(▲12,076)
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,337	▲2,443	▲1,106	無形固定資産の取得による支出(▲1,426) 敷金及び保証金の差入による支出(▲715)
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲4,302	▲4,423	▲121	配当金の支払(▲4,040)
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲224	152	+376	
現金及び現金同等物の増減額	6,024	7,068	+1,044	
現金及び現金同等物の期首残高	61,722	69,419	+7,697	
現金及び現金同等物の中間期末残高	67,747	76,488	+8,741	

目次

INDEX

- 01 2026年12月期 第2四半期 決算概況
- I 02 2026年12月期 業績予想
- 03 中期経営計画の進捗状況
- 04 主要プレスリリース

*この資料に記載しております業績の予想数値は、業界の動向、顧客の状況、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、予想に内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の業績は当該予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。

2026年12月期 連結業績予想

● 2月12日発表の通期業績予想を据え置く。

通期

(百万円)	2025年12月期 通期	2026年12月期 通期	前期比	
売上高	164,865	182,000	+17,135	+10.4%
営業利益	22,888	25,500	+2,612	+11.4%
営業利益率	13.9%	14.0%	+0.1pt	—
経常利益	23,618	26,100	+2,482	+10.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	16,365	18,000	+1,635	+10.0%

下期（通期業績予想－上期実績）

(百万円)	2025年12月期 下期	2026年12月期 下期	前年同期比	
売上高	84,625	93,350	+8,725	+10.3%
営業利益	12,226	13,157	+931	+7.6%
営業利益率	14.4%	14.1%	▲0.3pt	—
経常利益	12,509	13,372	+863	+6.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	8,680	9,111	+431	+5.0%

2026年12月期 報告セグメント別売上高予想

通期

(百万円)	2025年12月期 通期	2026年12月期 通期	前期比	
金融ソリューション	34,832	39,500	+4,668	+13.4%
ビジネスソリューション	28,013	31,000	+2,987	+10.7%
製造ソリューション	61,039	66,000	+4,961	+8.1%
コミュニケーションIT	40,980	45,500	+4,520	+11.0%

下期（通期業績予想－上期実績）

(百万円)	2025年12月期 下期	2026年12月期 下期	前年同期比	
金融ソリューション	18,476	21,010	+2,534	+13.7%
ビジネスソリューション	14,907	15,372	+465	+3.1%
製造ソリューション	30,037	35,010	+4,973	+16.6%
コミュニケーションIT	21,204	21,956	+752	+3.5%

2026年12月期 サービス品目別売上高予想

通期

(百万円)	2025年12月期 通期	2026年12月期 通期	前期比	
コンサルティングサービス	10,872	12,000	+1,128	+10.4%
受託システム開発	35,083	39,500	+4,417	+12.6%
ソフトウェア製品	33,985	38,500	+4,515	+13.3%
ソフトウェア商品	54,200	59,500	+5,300	+9.8%
アウトソーシング・運用保守サービス	21,112	22,500	+1,388	+6.6%
情報機器販売・その他	9,611	10,000	+389	+4.0%

下期（通期業績予想－上期実績）

(百万円)	2025年12月期 下期	2026年12月期 下期	前年同期比	
コンサルティングサービス	5,261	7,113	+1,852	+35.2%
受託システム開発	18,613	19,467	+854	+4.6%
ソフトウェア製品	17,906	19,349	+1,443	+8.1%
ソフトウェア商品	27,345	31,159	+3,814	+13.9%
アウトソーシング・運用保守サービス	10,915	11,119	+204	+1.9%
情報機器販売・その他	4,583	5,140	+557	+12.2%

目次

INDEX

01 2026年12月期 第2四半期 決算概況

02 2026年12月期 業績予想

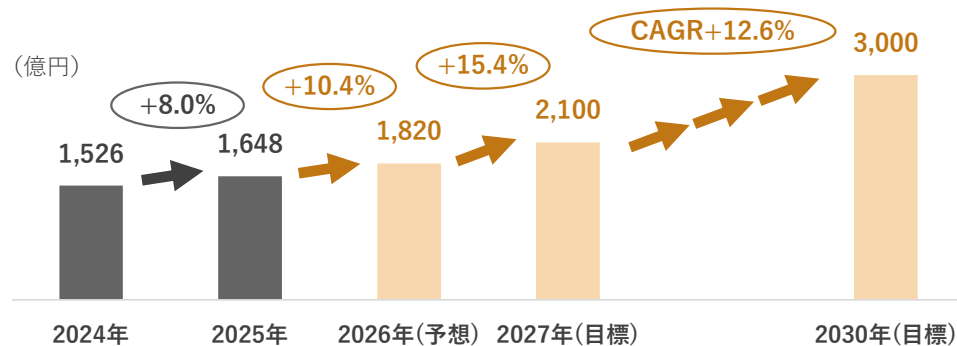
I 03 中期経営計画の進捗状況

04 主要プレスリリース

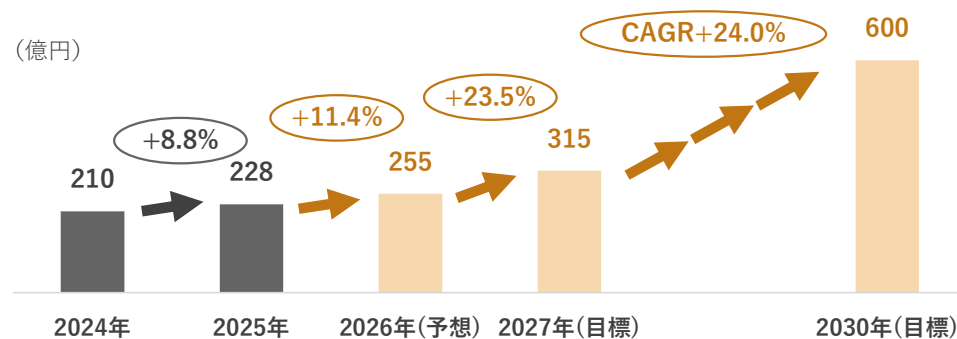
中期経営計画達成に向けて

- 中期経営計画期間3か年の半分が経過し、ここまで概ね順調に進捗
- 2027年/2030年に向け成長率・利益率をさらに高めるべく、3つの重点施策の推進を加速していく

連結売上高



連結営業利益



2026年に取り組む3つの重点施策

1

ソフトウェア製品ビジネスの生産性「倍増」に向けた改革

2

データとAIを駆使する新たな製品開発プロセスの定義

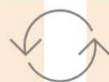
3

金融業向けソリューション強化とプログラマブル決済の提供

重点施策進捗 ①ソフトウェア製品ビジネスの生産性「倍増」に向けた改革～事業モデル変革

- 2026年にAI駆動開発の型化、2027年に実案件への適用拡大(スケール)、2030年までに全案件適用と生産性倍増を実現
- 生産性倍増に伴い、ソフトウェア製品の提供ペースを加速させ、強いアセットを持つ当社ならではの成長を目指す

2026年 型化

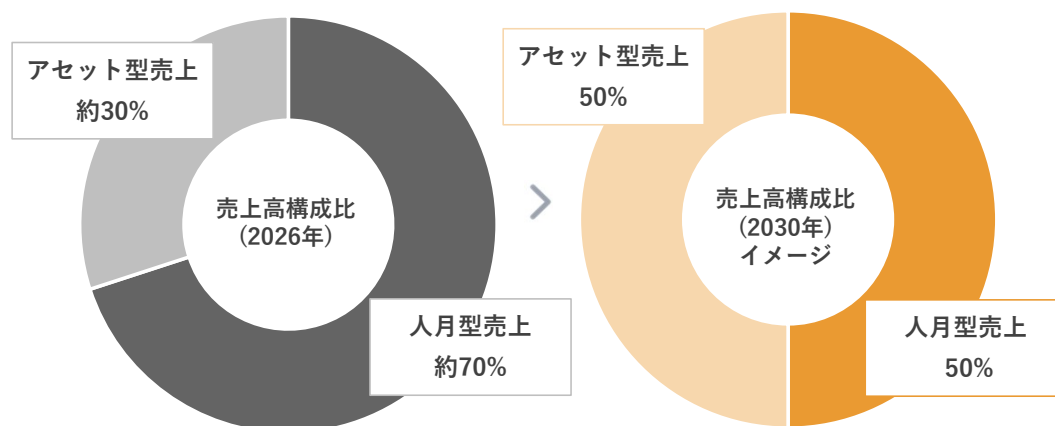


2027年 スケール



～2030年 変革実現

ソフトウェア製品の事業モデル変革イメージ



アセット型売上：ライセンス、ライセンス保守
人月型売上：導入・アドオン開発・アドオン開発保守サービス

2030年目標

- AI駆動開発適用率 ※対象：開発案件 **100%**
- 工数削減率 **50%**
- 1人あたりの導入件数 **2倍**
- ソフトウェア製品 売上高 **750億円**
※2025年 339億円

重点施策進捗 ①ソフトウェア製品ビジネスの生産性「倍増」に向けた改革～型化

- ソフトウェア製品案件のライフサイクル全体をカバーするエージェント候補と、オーケストレーターを企画・開発中
- 2026年上期時点で11エージェントをPoC中、うち1エージェントはスケールフェーズに突入(対象工程工数の削減率50%以上)
- 2027年末までに全エージェントの整備を目指す

AIエージェント・オーケストレーター(全体統括)

各フェーズのエージェントを統括・連携し、全体計画の最適化・進捗管理・品質管理・ナレッジ活用を実現

-  全体計画・進捗管理
-  品質・リスク管理
-  ナレッジ・データ活用
-  例外検知・エスカレーション
-  パフォーマンス分析・改善

AIエージェント群(自律実行)

提案エージェント	要件定義エージェント	導入(設計・開発)エージェント		テストエージェント	運用エージェント
・Fit&Gap回答作成 ・RFP解析 ・提案書生成 ・見積・工数算出 ・スケジュール作成	・現状業務分析 ・要件収集・整理 ・要件分析 ・要件定義書生成 ・受入基準定義	・業務フロー設計 ・データモデル設計 ・画面・帳票設計 ・権限・セキュリティ設計 ・連携設計	・設定・パラメータ自動投入 ・アドオン自動生成 ・帳票・画面自動生成 ・コード生成・レビュー ・CI/CD自動実行	・テスト計画自動生成 ・テストケース生成 ・テスト自動実行 ・不具合検出・分析 ・テスト結果レポート生成	・監視・アラート検知 ・障害原因分析・復旧 ・問い合わせ自動応答 ・運用改善提案 ・法改正影響分析

重点施策進捗 ①ソフトウェア製品ビジネスの生産性「倍増」に向けた改革～製品のAI化

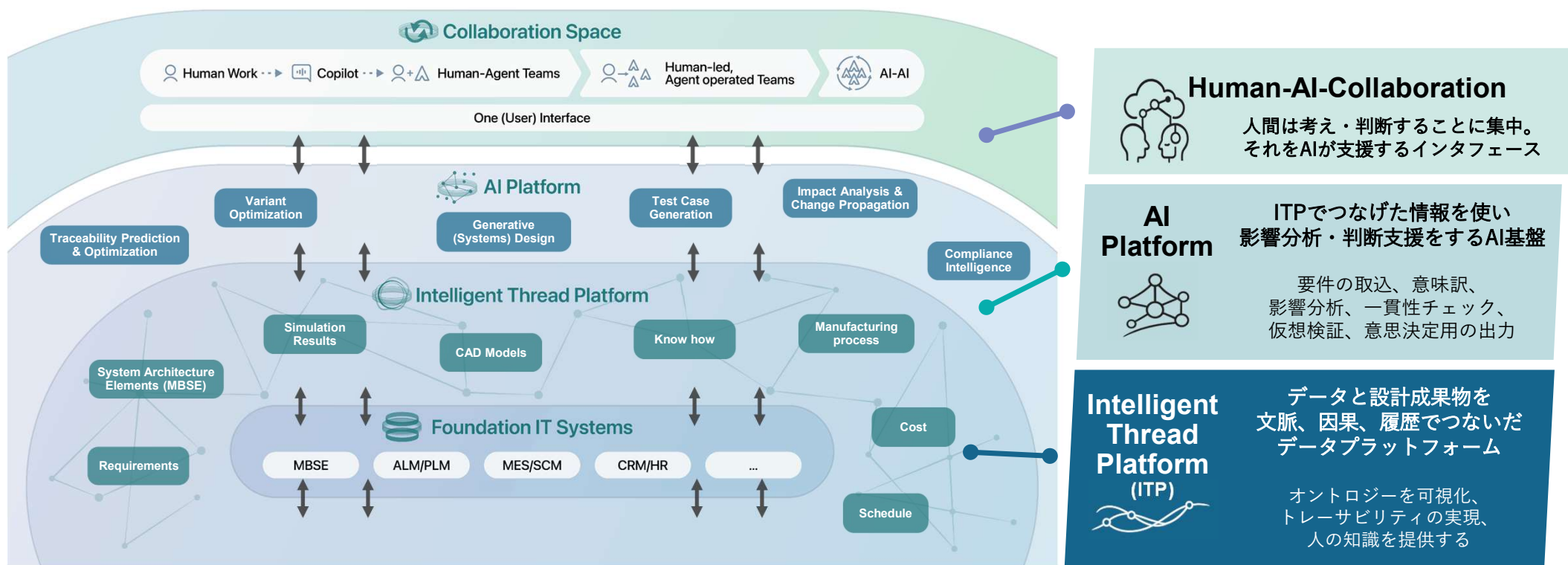
- 既存ソフトウェア製品へのAI機能実装、AIオプションの開発を加速

製品	取り組み状況
ローコード開発プラットフォーム 「iPLAss」 	・2026年6月、AIエージェント連携機能を実装したバージョンを提供開始
行政業務デジタル化ソリューション 「minnect」 	・2026年4月、BPR支援ソリューション「minnect AI-BPR」を市場投入 ・2026年6・7月、「minnect AIアシスト」「minnect申請管理」のAI機能強化バージョンを提供開始
品目別実際原価分析システム 「ADISIGHT-ACS」 	・2026年6月、AI分析テンプレートを実装したバージョンを提供開始

製品	取り組み状況
統合HCMソリューション 「POSITIVE」 	・AIを標準装備したNew POSITIVE開発中。2027年より機能別に順次提供予定
連結会計ソリューション 「STRAVIS」 	・AIを組み込んだ経営分析・意思決定支援機能を開発中。下期以降に順次提供予定
グループ統合会計ソリューション 「Ci*X」 	・各種AI機能検討・開発中。下期以降に順次提供予定
構想設計支援システム 「iQUAVIS」 	・2027年1月、技術ばらしエージェント機能を実装予定 ・Next iQUAVIS検討開始

重点施策進捗 ②データとAIを駆使する新たな製品開発プロセスの定義

- 「AI時代の製品設計・開発プラットフォーム」のアーキテクチャ設計完了
- ドローンの設計開発プロセスを題材に、iQUAVIS、CAE、PLMの実データを活用したプロトタイプを試作
- 輸送機器業など5社とPoCに向けて協議中
- 最速で2027年中にソリューション販売開始予定



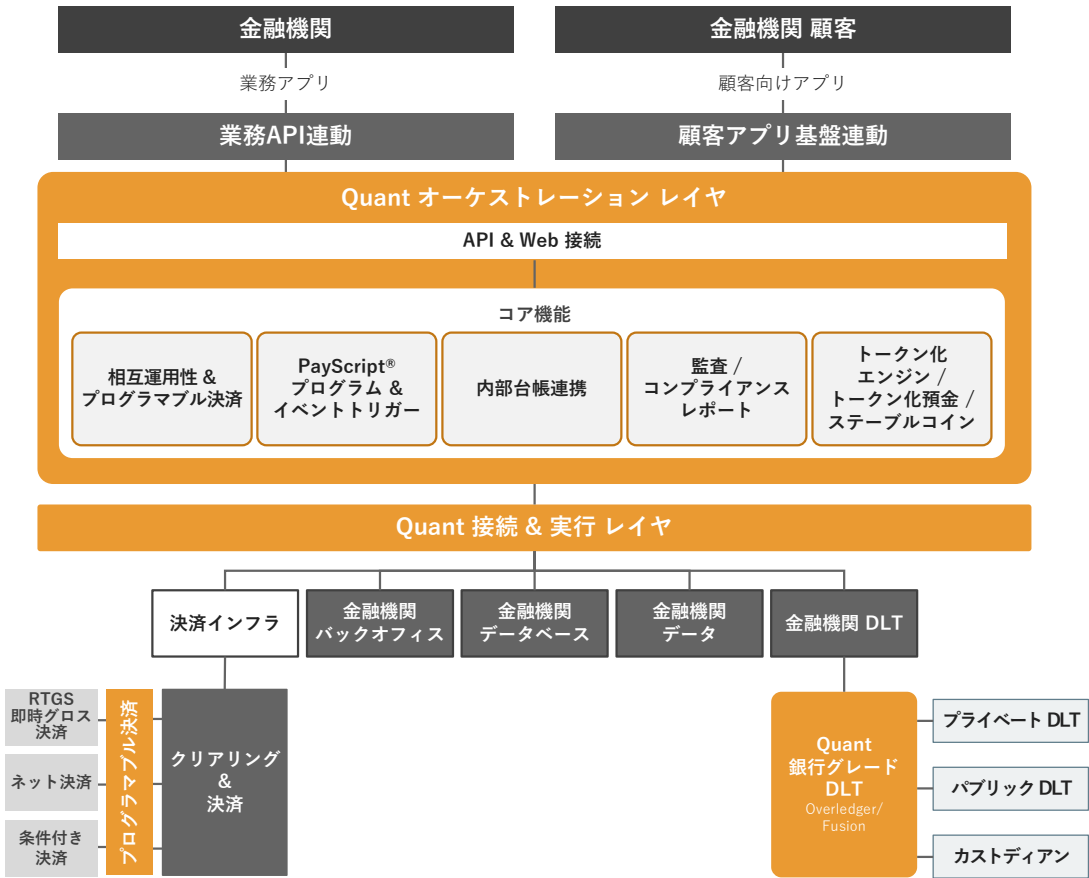
<AI時代の製品設計・開発プラットフォーム>

重点施策進捗 ③金融業向けソリューション強化とプログラマブル決済の提供

- 金融ソリューションセグメントのソフトウェア製品構成比（2025年13%）を高めるべく、融資等の領域で販売強化と製品投資を加速中

製品	取り組み状況
融資ソリューション「BANK・R」 	・2026年上期売上高 前年同期比+108% ・Next Bank・R検討開始
リース&ファイナンス業務管理パッケージ「Lamp」 	・2026年上期売上高 前年同期比+37% ・Next Lamp検討開始
地域金融機関向けCRM/SFA「D-NEXUS」 	・2026年2月市場投入 ・現在2案件提案中
ファンド・投融資管理ソリューション「xAiLiS」  Alternative Investment and Lending Integrated Service	・2026年5月市場投入 ・現在2案件導入中

- プログラマブル決済のリーディングカンパニー英Quant Network社と業務提携し、トークン化預金の基盤を提供開始



目次

INDEX

01 2026年12月期 第2四半期 決算概況

02 2026年12月期 業績予想

03 中期経営計画の進捗状況

I 04 主要プレスリリース

主要プレスリリース(2026年5月-2026年7月)

2026/07/14	営業から製品設計・製造までの部門間連携を支援する「BtoB製造業向け顧客接点DXコンサルティング・ソリューション」を提供開始
2026/07/09	日鉄ソリューションズと、企業と社会を支える次世代ITインフラ領域で協業へ
2026/06/26	製造業向け製品開発支援ソリューション「iQUAVIS(アイクアビス)」に独自開発したAIエージェントを搭載し、技術情報を自動で構造化する新機能を2027年に提供開始へ
2026/06/09	SDV時代の企画・開発変革に向けたフレームワーク「D-TRAX(ディー・トラックス)」を開発
2026/06/03	企業の価値観を起点とした未来洞察を支援するコンサルティング・システム構築サービス「未来望遠鏡」を提供開始
2026/05/26	クウジットと、従業員ウェルビーイングの可視化と行動変容を支援するコンサルティングサービスの提供を開始
2026/05/26	IFSおよびドリームインキュベータと、製造業の生産管理・サプライチェーン最適化に向けた戦略的協業へ
2026/05/25	ファンド・投融資統合管理ソリューション「xAiLiS(アイリス)」を提供開始
2026/05/25	国内電通グループ、新戦略「AI For Growth 3.0」のもと統合AIプロダクトを提供開始



本資料に関するお問合せ

株式会社電通総研
エグゼクティブオフィス
IR担当



<https://www.dentsusoken.com/ir>



g-ir@group.dentsusoken.com



03-6713-6160
